

【件名】

政府による感染防止対策に関する注意喚起

【ポイント】

- ・ブルキナファソにおける感染者302名、死者16名（2日現在）
- ・夜間外出禁止，集合禁止，空港封鎖等の措置は継続とみられます。
- ・引き続き最新の情報収集に努め、感染防止に最大限の注意を。
- ・感染及びその疑いがある場合は、必ず当館に連絡を。

【本文】

1 保健省によると、4月2日現在、ブルキナファソ国内の新型コロナウイルス感染者302名、死者16名となっております。

2 政府による新型コロナウイルス対策として、以下の措置が実施されていますが、4月3日以降も当分の間継続するものとみられます。

- ・3月21日以降、全土において、午後7時から午前5時まで外出禁止
- ・3月21日以降、2週間（延長可）、ワガドゥグ及びボボデュラッソ空港における商用便の停止（国内線、軍用、貨物除く）
- ・3月21日以降、2週間（延長可）、陸上及び鉄道の国境封鎖（貨物除く）
- ・3月21日以降、1ヶ月間、デモや集会の禁止
- ・3月23日以降、国土全域で公共交通機関の運行停止
- ・3月27日以降、感染者が確認された都市（ワガドゥグ、ボボデュラッソ等）の出入り禁止

3 今後も政府は更なる対策を実施する可能性がありますので、引き続き最新情報の入手に努め、可能な限り他人との接触及び外出を控え、感染防止に万全を期すとともに、不測の事態に巻き込まれないよう注意してください。

4 新型コロナウイルスへの感染や疑いがある場合、また、感染者と接触したことが判明した場合は、必ず当館にご一報ください。